

2021年2月12日

クレディ・アグリコル生命保険株式会社

2020年度第3四半期報告

2020年度第3四半期決算サマリー

2020年度第3四半期は、保有契約高は対前年度末比、個人年金保険が113.3%、団体保険が125.5%、新契約高は対前年同期比、個人年金保険が125.1%、団体保険が126.5%となりました。主要業績については以下のとおりです。

(単位：百万円)

主要業績指標			2020年度第3四半期
契約高	個人年金保険	保有契約高	255,804
		新契約高	9,639
	団体保険	保有契約高	8,872,347
		新契約高	2,059,057
保険料等収入			30,606
保険金等支払金			27,214
四半期純利益			599
総資産			274,403
基礎利益			4,204
ソルベンシー・マージン比率			568.9%

クレディ・アグリコル生命（代表取締役兼CEO ニコラ・ソヴァージュ）の2020年度第3四半期（2020年4月1日～2020年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1.	主要業績	…… 1 頁
2.	資産運用の実績（一般勘定）	…… 3 頁
3.	四半期貸借対照表	…… 6 頁
4.	四半期損益計算書	…… 8 頁
5.	経常利益等の明細（基礎利益）	……10頁
6.	ソルベンシー・マージン比率	……11頁
7.	特別勘定の状況	……12頁
8.	保険会社及びその子会社等の状況	……12頁

以 上

クレディ・アグリコル・グループについて

クレディ・アグリコル・グループは、世界47か国で金融サービス事業を展開し、総資産約2兆110億ユーロ（約249兆円）* を誇る世界有数の総合金融グループです。リテール銀行業務に強固な基盤を保持する一方で、生命保険事業に関しても、1986年にフランス初のパンカシュアランス（銀行窓口における生命保険販売）専門の生命保険会社を設立し、以来35年にわたりパンカシュアランスのパイオニアとしての地位を確立しています。近年ではフランス国外においても積極的にパンカシュアランス事業を展開しており、着実にそのビジネスを発展させています。詳細は<https://www.credit-agricole.com/> をご参照ください。（*数値は2019年12月末現在 換算レート：1ユーロ124.04円で円換算）

本リリースに関する問合せ先
クレディ・アグリコル生命保険株式会社 広報担当
TEL 03-4590-8426 / FAX 03-4590-8401

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	59,314	225,750	59,787	100.8	255,804	113.3
団体保険	—	7,070,158	—	—	8,872,347	125.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については保険料積立金、据置期間付年金契約等については責任準備金）と、年金支払開始後契約の責任準備金の合計です。

・新契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間				2020年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による 純増加		前年同期比		前年同期比	新契約	転換による 純増加	
個人保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	2,220	7,706	7,706	—	1,989	89.6	9,639	125.1	9,639	—
団体保険	—	1,627,475	1,627,475	—	—	—	2,059,057	126.5	2,059,057	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です（変額個人年金保険については、基本保険金額）。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	—	—	—
個人年金保険	18,810	20,997	111.6
合計	18,810	20,997	111.6
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個人保険	—	—	—
個人年金保険	654	933	142.8
合計	654	933	142.8
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	14,104	31.9	16,933	33.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	20,053	45.3	24,542	48.3
有価証券	2,683	6.1	2,632	5.2
公社債	—	—	—	—
株式	—	—	—	—
外国証券	2,683	6.1	2,632	5.2
公社債	2,179	4.9	2,418	4.8
株式等	504	1.1	213	0.4
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	—	—	—	—
不動産	1	0.0	13	0.0
繰延税金資産	1,641	3.7	1,835	3.6
その他	5,774	13.0	4,900	9.6
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	44,259	100.0	50,857	100.0
うち外貨建資産	11,336	25.6	11,399	22.4

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	2019年度末					2020年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	2,179	2,367	188	188	0	2,418	2,596	177	177	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	504	504	—	—	—	213	213	—	—	—
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	504	504	—	—	—	213	213	—	—	—
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式等	504	504	—	—	—	213	213	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	2,683	2,871	188	188	0	2,632	2,810	177	177	—
公社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	2,683	2,871	188	188	0	2,632	2,810	177	177	—
公社債	2,179	2,367	188	188	0	2,418	2,596	177	177	—
株式等	504	504	—	—	—	213	213	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額については、該当する有価証券を保有していないため、記載しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2019年度末					2020年度 第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益			貸借対照表 計上額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
金銭の信託	20,053	20,053	△ 370	583	954	24,542	24,542	600	1,197	596

(注) 差損益には当期の損益に含まれた評価損益を記載しています。

・運用目的の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	20,053	△ 370	24,542	600

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当項目がないため、記載しておりません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	2019年度末	2020年度	期 別 科 目	2019年度末	2020年度
	要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (2020年12月31日現在)		要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (2020年12月31日現在)
	金 額	金 額		金 額	金 額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	15,540	18,821	保険契約準備金	212,071	237,034
金銭の信託	20,053	24,542	支払備金	1,988	2,123
有価証券	201,343	224,790	責任準備金	208,411	233,252
（うち 外国証券）	(200,899)	(221,236)	契約者配当準備金	1,671	1,658
（うち その他の証券）	(444)	(3,553)	代理店借	55	82
有形固定資産	56	58	再保険借	21,725	26,813
無形固定資産	1,218	1,292	その他負債	1,066	903
再保険貸	2,838	2,878	未払法人税等	104	212
その他資産	1,186	184	その他の負債	961	690
繰延税金資産	1,641	1,835	退職給付引当金	7	7
			価格変動準備金	132	143
			負債の部 合計	235,059	264,983
			(純資産の部)		
			資本金	5,725	5,725
			資本剰余金	5,275	5,275
			資本準備金	5,275	5,275
			利益剰余金	△ 2,179	△ 1,579
			その他利益剰余金	△ 2,179	△ 1,579
			繰越利益剰余金	△ 2,179	△ 1,579
			株主資本合計	8,820	9,420
			純資産の部 合計	8,820	9,420
資産の部 合計	243,880	274,403	負債及び純資産の部 合計	243,880	274,403

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2020年度第3四半期会計期間末					
1. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。					
イ. 当期首現在高					1,671 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額					2,379 百万円
ハ. 利息による増加等					- 百万円
ニ. その他減少					898 百万円
ホ. 契約者配当準備金繰入額					3,265 百万円
ヘ. 当第3四半期会計期間末現在高					1,658 百万円
2. 株主資本の金額の著しい変動					
(単位：百万円)					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	5,725	5,275	△ 2,179	—	8,820
当第3四半期会計期間末までの変動額					
四半期純利益	—	—	599	—	599
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	599	—	599
当第3四半期会計期間末残高	5,725	5,275	△ 1,579	—	9,420
3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。					

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2019年度 第3四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年12月31日まで	2020年度 第3四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年12月31日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		29,961	59,578
保険料等収入		21,942	30,606
（うち 保険料）	（	17,594）	（ 23,337）
（うち 再保険収入）	（	4,348）	（ 7,268）
資産運用収益		8,011	28,938
（うち 利息及び配当金等収入）	（	89）	（ 60）
（うち 金銭の信託運用益）	（	54）	（ 781）
（うち 有価証券売却益）	（	85）	（ 20）
（うち 特別勘定資産運用益）	（	7,781）	（ 28,076）
その他経常収益		8	33
経 常 費 用		28,465	55,588
保険金等支払金		23,031	27,214
（うち 保険金）	（	2,305）	（ 2,931）
（うち 年金）	（	88）	（ 87）
（うち 給付金）	（	4,471）	（ 4,275）
（うち 解約返戻金）	（	2,441）	（ 5,443）
（うち その他返戻金）	（	39）	（ 19）
（うち 再保険料）	（	13,684）	（ 14,456）
責任準備金等繰入額		2,311	24,975
支払備金繰入額		649	134
責任準備金繰入額		1,662	24,840
資産運用費用		23	23
（うち 支払利息）	（	0）	（ 0）
（うち 金融派生商品費用）	（	4）	（ 1）
（うち 為替差損）	（	19）	（ 22）
事業費		2,775	2,979
その他経常費用		324	395
経 常 利 益		1,495	3,990
特 別 損 失		10	10
固定資産等処分損		0	0
価格変動準備金繰入額		9	10
契約者配当準備金繰入額		2,152	3,265
税引前四半期純利益/損失(Δ)		Δ 666	714
法人税及び住民税		95	308
法人税等調整額		Δ 275	Δ 193
法人税等合計		Δ 180	114
四半期純利益/損失(Δ)		Δ 486	599

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2020年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は5,237円24銭、なお、潜在株式が無いため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は算出しておりません。
2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	2,391	4,204
キャピタル収益	140	816
金銭の信託運用益	54	781
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	85	20
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	0	14
キャピタル費用	74	1
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	4	1
為替差損	19	22
その他キャピタル費用	50	△ 21
キャピタル損益 B	66	815
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	2,457	5,019
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	961	1,029
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	961	1,029
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 961	△ 1,029
経常利益 A + B + C	1,495	3,990

- (注) 1. 2019年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「キャピタル損益」に含めず、「基礎利益」に含めて記載しております。
外貨建責任準備金繰入額に含まれる為替差損益に対応する外貨建資産の為替差損益 △19百万円
2. 2019年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「基礎利益」に含めず、「キャピタル損益」に含めて記載しております。
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントの仕組みに起因する解約返戻金額変動の影響に相当する額 △69百万円
3. 2020年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「キャピタル損益」に含めず、「基礎利益」に含めて記載しております。
外貨建責任準備金繰入額に含まれる為替差損益に対応する外貨建資産の為替差損益 △21百万円
4. 2020年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「基礎利益」に含めず、「キャピタル損益」に含めて記載しております。
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントの仕組みに起因する解約返戻金額変動の影響に相当する額 14百万円

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2019年度末	2020年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	13,056	14,698
資本金等	8,820	9,420
価格変動準備金	132	143
危険準備金	4,046	5,075
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	—	—
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	57	59
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額	4,092	5,166
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	4,092	5,166
保険リスク相当額 R1	2,469	3,104
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	1,446	1,837
予定利率リスク相当額 R2	0	0
最低保証リスク相当額 R7	0	10
資産運用リスク相当額 R3	574	724
経営管理リスク相当額 R4	134	170
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	638.0%	568.9%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式にて算出しています。
3. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成23年金融庁告示第25号第1条第1項第1号に規定する額を記載しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第3四半期会計期間末	
個人変額保険	—	—	
個人変額年金保険	200,143	224,288	
団体年金保険	—	—	
特別勘定計	200,143	224,288	

(2) 保有契約高

- ・個人変額保険
該当項目がないため、記載しておりません。

- ・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	2019年度末		2020年度	
			第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	59,055	199,621	58,528	224,039
合計	59,055	199,621	58,528	224,039

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当項目がないため、記載しておりません。